商店街ブロック別通行量

3ブロックで前年度を上回る

中心商店街を紺屋町（地点数6）、呉服町2丁目（地点数6）、呉服町1丁目（地点数3）、七間町（地点数6）、御幸町（地点数6）、伝馬町（地点数3）の6つのブロックに分けて通行量を前年度と比較すると、紺屋町・呉服町1丁目・御幸町が前年度の通行量を上回った。

なお、前年度は紺屋町・呉服町2丁目・七間町が前々年度を上回った。（表4）

商店街ブロック別通行量 （表4）

商店街ブロック名	平成25年度		平成24年度		平成23年度	
	通行量(人)	平均(人)※	通行量(人)	平均(人)※	通行量(人)	平均(人)※
紺屋町（6地点）	47,583	7,931	46,995	7,833	42,614	7,102
呉服町2丁目（6地点）	63,451	10,575	64,750	10,792	61,275	10,213
呉服町1丁目（3地点）	9,952	3,317	8,689	2,896	10,123	3,374
七間町（6地点）	13,781	2,297	19,159	3,193	15,961	2,660
御幸町（6地点）	25,494	4,249	22,318	3,720	25,262	4,210
伝馬町（3地点）	7,397	2,466	8,164	2,721	8,379	2,793
合　計	167,658	5,589	170,075	5,669	163,614	5,454

※平均：各商店街ブロックにおける1地点当たりの通行量（紺屋町については地下街を除く）

交通拠点からの人の流れ

JR静岡駅からの御幸町方面への人の流れが更に増加

JR静岡駅北口からは、歩行者は地下道を利用して御幸町方面（「松坂屋前中央地下道」）へ57.9%（11,938人）、紺屋町方面（「国道横断ななめ地下道」）へ42.1%（8,675人）の人が流れた。

静岡鉄道新静岡駅からは、南口方面「新静岡セノバ前南口モール」へ78.0%（13,579人）、北口方面「ペガサート北街道側」へ14.6%（2,548人）、鷹匠方面「メガネの玉家前・藁科銘茶杉山園前」へ7.4%（1,293人）の人が流れており、前年度とほぼ同様の結果であった。（表5）

交通拠点からの人の流れ［通行量はすべて片方向］ （表5）

交通拠点	通行方向	25年度	24年度	23年度	22年度	21年度
		人数(比率)	人数(比率)	人数(比率)	人数(比率)	人数(比率)
JR静岡駅北口（計20,613人）	御幸町方面［松坂屋前 中央地下道］	11,938人 (57.9%)	10,504人 (54.9%)	10,156人 (52.8%)	8,315人 (45.5%)	9,983人 (53.9%)
	紺屋町方面［国道横断 ななめ地下道］	8,675人 (42.1%)	8,636人 (45.1%)	9,080人 (47.2%)	9,958人 (54.5%)	8,554人 (46.1%)
静岡鉄道 新静岡駅（計17,420人）	南口方面［新静岡セノバ前 南口モール］	13,579人 (78.0%)	14,039人 (78.2%)	14,101人 (74.5%)	916人 (16.6%)	805人 (21.8%)
	北口方面［ペガサート 北街道側］	2,548人 (14.6%)	2,826人 (15.7%)	3,453人 (18.2%)	2,962人 (53.7%)	1,527人 (41.5%)
	鷹匠方面［メガネの玉家前・藁科銘茶杉山園前］	1,293人 (7.4%)	1,096人 (6.1%)	1,390人 (7.3%)	1,642人 (29.7%)	1,351人 (36.7%)

静岡地域中心商店街主要地点通行量（歩道両側ブロック）